

**Microchip、低コストで高機能な PIC32 Curiosity 開発ボード 2 製品を発表**

使いやすいインターフェイス、拡張オプションを備えた  
32ビット アプリケーション向けラピッド プロトタイピング ボード

2016年11月8日[NASDAQ: MCHP] —マイクロコントローラ、ミックスドシグナル、アナログ、Flash-IPソリューションのトッププロバイダである Microchip Technology Inc.(日本支社: 東京都港区浜松町、代表: 吉田洋介 以下 Microchip 社)は本日、32ビット アプリケーション向け低コストラピッド プロトタイピング ボード 2 製品を発表しました。[PIC32MX](#) および [PIC32MZ](#) Curiosity 開発ボードはプログラマ/デバッガを内蔵し、Microchip 社の MPLAB® X 統合開発環境(IDE)により完全にサポートされます。

32ビット アプリケーション開発に向けたこれらのボードには、充実した拡張オプションを接続できる周辺デバイス用ヘッダを実装済みです。2つの mikroBUS™ click インターフェイス ヘッダが 180 を超える MikroElektronika 社の click board™をサポートします。どちらのボードも低価格ながら豊富な機能を備えており、購入後すぐに使う事ができます。コードを作成しなくても実行できるサンプル プロジェクトも用意しています。

PIC32MZ EF 開発ボードは動作周波数 200 MHz の PIC32 マイクロコントローラ(MCU)と Wi-Fi®モジュールを実装しており、IoT (Internet of Things)およびコネクティビティアプリケーションの設計に理想的です。PIC32MX470 開発ボードは動作周波数 120 MHz の MCU を実装しており、オーディオ、Bluetooth®, その他の関連アプリケーション全般に適しています。また、どちらのボードも USB コネクタを備えており、USB ホストまたはデバイス アプリケーションの開発に使えます。

これらのボードは Microchip 社の MPLAB X IDE およびソフトウェア開発フレームワーク MPLAB® Harmony によって完全にサポートされます。柔軟なモジュール式アーキテクチャを採用した MPLAB Harmony は、PIC32 MCU 向けファームウェア開発プラットフォームです。このプラットフォームを使うと、各種ライブラリ、RTOS、ミドルウェア、ドライバ、システムサービスにアクセスできます。また、200 を超えるテスト済みアプリケーション プロジェクト コードを用意しており、今すぐアプリケーション開発を始める事ができます。

「PIC32 Curiosity ボードは機能、価格、拡張オプションの面で使いやすさとアプリケーション開発速度のバランスが最適となるように設計されています」と Microchip 社 MCU32 部門マーケティング担当ディレクターの Rich Hoefle は述べています。「サンプル プロジェクトならダウンロードしてすぐに実行でき、MPLAB Harmony をダウンロードする必要もコードを記述する必要もありません。さらに MPLAB Harmony と拡張オプションを使えば、同じボードとエコシステムを使用して最終製品のプロトタイプも作成できます。このオプションの豊富さこそが、これら 2 つのボードの大きな強みです。」

Curiosity PIC32MZ EF 開発ボードの詳細は [www.microchip.com/PIC32MZ447](http://www.microchip.com/PIC32MZ447) を参照してください。  
Curiosity PIC32MX470 開発ボードの詳細は [www.microchip.com/PIC32MX8663](http://www.microchip.com/PIC32MX8663) を参照してください。

**在庫/供給状況**

Microchip、低コストで高機能な PIC32 Curiosity 開発ボード 2 製品を発表  
2-2-2-2

Curiosity PIC32MZ EF 開発ボード(DM320104)は 2016 年 12 月より販売を開始します。Curiosity PIC32MX470 開発ボード(DM320103)は本日より販売を開始します。

詳細は Microchip 社または正規販売代理店にお問い合わせください。本プレスリリースに記載された製品をご購入頂くには、[microchipDIRECT](#) にアクセスするか、Microchip 社の正規販売代理店にお問い合わせください。

## リソース

高画質の写真は報道関係専用窓口までお問い合わせ頂くか、Flickr でご覧ください(掲載に許可は不要です)。

- PIC32MZ ボードの写真: [www.flickr.com/photos/microchiptechnology/30458187945/sizes/](http://www.flickr.com/photos/microchiptechnology/30458187945/sizes/)
- PIC32MX ボードの写真: [www.flickr.com/photos/microchiptechnology/30421476856/sizes/](http://www.flickr.com/photos/microchiptechnology/30421476856/sizes/)

**Microchip 社の最新情報をぜひフォローしてください。**

- Microchip 社製品ニュースの RSS フィード: [www.microchip.com/RSS/recent-PRProduct.xml](http://www.microchip.com/RSS/recent-PRProduct.xml)
- Twitter: [twitter.com/microchiptech](https://twitter.com/microchiptech)
- Facebook: [www.facebook.com/microchiptechnology](https://www.facebook.com/microchiptechnology)
- YouTube: [www.youtube.com/user/microchiptechnology](https://www.youtube.com/user/microchiptechnology)

## Microchip 社について

Microchip 社(NASDAQ:MCHP)は、マイクロコントローラ、ミックスドシグナル、アナログ、Flash-IP ソリューションのトッププロバイダであり、全世界で数千を超える各種アプリケーションで、低リスクの製品開発、総システムコストの削減、迅速な商品化の実現に貢献しています。Microchip 社は本社をアリゾナ州チャンドラーに構え、優れた技術サポート、確かな納期、高い品質を提供しています。詳細は Microchip 社のウェブサイト (<http://www.microchip.com>) をご覧ください。

###

Note: Microchip 社の名称とロゴ、Microchip ロゴ、MPLAB、PIC は米国およびその他の国における Microchip Technology Incorporated の登録商標です。その他本書に記載されている商標は各社に帰属します。

**タグキーワード:** PIC32、Curiosity 32 ビットボード、32 ビット開発ボード、IOT 開発ボード、PIC32MZ 開発ボード、セキュリティ開発ボード、暗号化対応開発ボード、Wi-Fi ボード、Bluetooth 開発ボード

詳細については、以下にお問い合わせください。  
Daphne Yuen (Microchip 社): (852) 2943 5115  
(メール: [daphne.yuen@microchip.com](mailto:daphne.yuen@microchip.com))

高田、竹房 (共同 PR): (03) 3571 5236  
(メール: [yusuke.takada@kyodo-pr.co.jp](mailto:yusuke.takada@kyodo-pr.co.jp))

報道関係者の方へ: このニュースリリースのメールによる配信については、共同 PR 株式会社 高田もしくは竹房まで電話(03) 3571 5236 またはメール [yusuke.takada@kyodo-pr.co.jp](mailto:yusuke.takada@kyodo-pr.co.jp) でお問い合わせください。